

登録番号	演題番号	発表順	日程	時間	会場	セッション名	テーマ	演題名
10000	O11	6	6月21日(金)	09:35-10:17	5	一般演題2	肝	アルコール性肝炎における好中球エラスターゼを介した肝細胞増殖機能の低下
10002	専2	2	6月21日(金)	13:20-13:55	3	専攻医発表1	食道	食道胃接合部癌に対する放射線治療後に生じた食道心嚢瘻
10003	O47	4	6月22日(土)	09:42-10:24	5	一般演題9	胆膵2	膵神経内分泌腫瘍術後多発肝転移再発に対し集学的治療により長期生存が得られた一例
10004	O34	2	6月22日(土)	13:55-14:30	4	一般演題7	小腸・大腸4	腸重積を反復するステロイド抵抗性Cronkhite-Canada症候群をシクロスポリンで保存的に加療し得た一例
10005	O28	1	6月22日(土)	13:20-13:55	4	一般演題6	小腸・大腸3	IBDUの治療過程で高安動脈炎の併存が明らかになった1例
10006	SY2-12	12	6月21日(金)	13:20-15:50	1	シンポジウム2	胆膵疾患に対するインターベンションの現状と今後の課題	EUS-HGSにおけるイドワイヤー操作難渋因子とその対策について
10007	SY1-8	8	6月21日(金)	08:50-10:50	1	シンポジウム1	膵癌に対する術前治療の現状	腫瘍径20mmを基準とした切除可能膵癌に対するNAC適応症例の検討
10008	SP-3	3	6月22日(土)	13:20-15:20	3	女性医師の会特別企画	働き方改革本格始動！消化器診療の行方は？	内視鏡室における働き方改革への試み
10009	SY4-3	3	6月21日(金)	13:20-15:50	2	シンポジウム4	消化管疾患の低侵襲治療～現状と工夫～	<I>Helicobacter pylori</I>未感染胃のラズベリー型ポリープに対する外来underwater cold snare polypectomyの妥当性について
10010	O1	1	6月21日(金)	09:00-09:35	5	一般演題1	食道・胃・十二指腸3	Helicobacter pylori除菌によって多発隆起の縮小・消失を認めた疣状胃炎の2例
10011	研12	3	6月21日(金)	10:03-10:38	3	研修医発表3	小腸・大腸	腸管Behcet病で加療中に器質性肺炎を合併した一例
10012	SY7-5	5	6月22日(土)	09:00-11:00	2	シンポジウム7	肝細胞癌に対する各種治療のコラボレーション	切除不能進行肝癌薬物療法におけるTACE併用の治療成績（LenvatinibとAtezolizumab/Bevacizumabの比較検討）
10013	専24	3	6月21日(金)	13:48-14:16	4	専攻医発表5	小腸・大腸2	Stage1Bの肺多形癌による転移性小腸腫瘍の一例
10014	SY8-10	10	6月22日(土)	13:20-15:20	2	シンポジウム8	新時代の肝疾患診療	マウスモデルを用いたOTC欠損症におけるステロイド誘発性高アンモニア血症の発症機序の解明
10015	SY5-3	3	6月22日(土)	09:00-11:00	1	シンポジウム5	炎症性腸疾患診療の進歩と課題	潰瘍性大腸炎に対するウステキヌマブ治療の現状と工夫
10016	専27	2	6月21日(金)	14:16-14:51	4	専攻医発表6	小腸・大腸3	肝硬変の腹水コントロール中に下血したS状結腸癌切除術既往のある1例
10017	SY2-7	7	6月21日(金)	13:20-15:50	1	シンポジウム2	胆膵疾患に対するインターベンションの現状と今後の課題	EUS-BD導入における手技不成功と合併症に関する検討
10018	SY7-2	2	6月22日(土)	09:00-11:00	2	シンポジウム7	肝細胞癌に対する各種治療のコラボレーション	Lenvatinib-TACE併用療法の治療効果～多施設共同研究～
10019	SY8-6	6	6月22日(土)	13:20-15:20	2	シンポジウム8	新時代の肝疾患診療	一細胞遺伝子発現解析による閉経後NASHの発症増悪メカニズムの解明
10020	専36	6	6月21日(金)	13:20-14:02	5	専攻医発表7	肝胆膵1	極めて稀な肝未分化多形肉腫にがん関連遺伝子変異検索を実施し得た1例
10021	研4	4	6月21日(金)	09:00-09:28	3	研修医発表1	食道・胃・十二指腸 1	骨髄線維症の治療中に生じた胃蜂窩織炎の一例
10022	SY6-1	1	6月22日(土)	13:20-15:20	1	シンポジウム6	消化管悪性腫瘍に対する個別化医療の“いま”と“未来”	腫瘍関連マクロファージとANGPTL2に基づく食道癌切除症例の予後予測
10023	SY8-3	3	6月22日(土)	13:20-15:20	2	シンポジウム8	新時代の肝疾患診療	高NH3血症を有する肝硬変患者への3年以上のリファキシミン長期投与効果の検討と肝性胸腹水コントロールにおける課題
10024	O12	1	6月22日(土)	09:00-09:35	4	一般演題3	食道・胃・十二指腸4	出血を呈しPPI/P-CABの投薬中止で縮小・消失したPPI/P-CAB関連胃ポリープの2例
10025	研25	6	6月21日(金)	09:35-10:17	4	研修医発表5	肝胆膵2	E型肝炎合併の重症アルコール性肝炎に対して2度のステロイドパルスにより救命した1例
10026	O25	4	6月22日(土)	10:10-10:52	4	一般演題5	小腸・大腸2	検診を契機に上行結腸の側方発育型腫瘍と隣接して発見された腸間膜嚢胞の1例
10027	O38	1	6月22日(土)	09:00-09:42	5	一般演題8	胆膵1	経乳頭の生検で診断確定に至った胆管浸潤Burkitt lymphomaの一例
10028	研15	1	6月21日(金)	09:00-09:35	4	研修医発表4	肝胆膵1	ホログラム術中シミュレーションにより、肝左葉切除および右葉部分切除術を施行した1例
10029	専31	1	6月21日(金)	13:20-14:02	5	専攻医発表7	肝胆膵1	診断に苦慮した肝腫瘍の1例
10030	SY7-7	7	6月22日(土)	09:00-11:00	2	シンポジウム7	肝細胞癌に対する各種治療のコラボレーション	良好な腫瘍制御を目指したBR1、BR2-HCCの治療戦略
10031	SY7-9	9	6月22日(土)	09:00-11:00	2	シンポジウム7	肝細胞癌に対する各種治療のコラボレーション	肝細胞癌における薬物療法後の外科切除の検討
10032	SY3-1	1	6月21日(金)	08:50-10:50	2	シンポジウム3	緊急消化管内視鏡診療の最前線	当院における集中治療室(ICU)での緊急内視鏡の工夫
10033	研16	2	6月21日(金)	09:00-09:35	4	研修医発表4	肝胆膵1	盲腸転移、多発皮下転移、多発リンパ節転移を伴った肝内胆管癌の1症例
10034	SY1-3	3	6月21日(金)	08:50-10:50	1	シンポジウム1	膵癌に対する術前治療の現状	膵癌患者に対する術前膵酵素補充療法の重要性
10035	O22	1	6月22日(土)	10:10-10:52	4	一般演題5	小腸・大腸2	イレウス管造影検査で発見し、腹腔鏡下に切除した成人小腸重複腸管の1例
10036	O20	4	6月22日(土)	09:35-10:10	4	一般演題4	小腸・大腸1	当院における食餌性小腸閉塞の検討
10037	SY3-10	10	6月21日(金)	08:50-10:50	2	シンポジウム3	緊急消化管内視鏡診療の最前線	当院におけるS状結腸捻転症に対する緊急内視鏡診療の現状
10038	研17	3	6月21日(金)	09:00-09:35	4	研修医発表4	肝胆膵1	ぶどう膜炎を契機に診断した自己免疫性肝炎・原発性胆汁性胆管炎のオーバーラップ症候群の一例
10039	SY7-6	6	6月22日(土)	09:00-11:00	2	シンポジウム7	肝細胞癌に対する各種治療のコラボレーション	進行肝細胞癌に対するアテゾリズマブ+ベバシズマブ治療においてコラボレーション治療は予後延長に寄与する
10040	専43	1	6月21日(金)	14:44-15:26	5	専攻医発表9	肝胆膵3	診断に苦慮した異所性膵由来の膵癌症例からの考察
10041	SP-4	4	6月22日(土)	13:20-15:20	3	女性医師の会特別企画	働き方改革本格始動！消化器診療の行方は？	働き方改革に向けた女性外科医キャリア継続支援による人材育成の試み
10042	専37	1	6月21日(金)	14:02-14:44	5	専攻医発表8	肝胆膵2	胆嚢管原発の神経内分泌癌の1例

登録番号	演題番号	発表順	日程	時間	会場	セッション名	テーマ	演題名
10043	O2	2	6月21日(金)	09:00-09:35	5	一般演題1	食道・胃・十二指腸3	特異な画像所見と憩室様陥凹を伴った胃気管支原性嚢胞の1例
10044	O43	6	6月22日(土)	09:00-09:42	5	一般演題8	胆膵1	難治性肝臓癌に対して経カテーテル的肝動脈内抗菌薬投与を施行した2例
10045	O50	1	6月22日(土)	13:20-14:02	5	一般演題10	食道・胃・十二指腸1	佐藤式彎曲型咽喉頭直達鏡併用下で内視鏡的摘除が可能であった頸部食道の迷入魚骨の1例
10046	専23	2	6月21日(金)	13:48-14:16	4	専攻医発表5	小腸・大腸2	経口ダブルバルーン内視鏡検査で診断し得た単形性上皮向性腸管T細胞リンパ腫の1例
10047	O3	3	6月21日(金)	09:00-09:35	5	一般演題1	食道・胃・十二指腸3	急速な病勢進行を認めた胃GIST術後再発の1例
10048	専21	4	6月21日(金)	13:20-13:48	4	専攻医発表4	小腸・大腸1	イレウス症状で発症し術後に小腸癌の確定診断に至ったLynch症候群の1例
10049	専28	3	6月21日(金)	14:16-14:51	4	専攻医発表6	小腸・大腸3	巨大卵巣転移を契機に発見されたS状結腸原発性杯細胞腺癌の1例
10050	専5	5	6月21日(金)	13:20-13:55	3	専攻医発表1	食道	食道に巨大腫瘍浸潤し術前化学療法が奏功した胃内分泌細胞癌の1例
10051	専19	2	6月21日(金)	13:20-13:48	4	専攻医発表4	小腸・大腸1	外科治療を要した胆石イレウスの1例
10052	専29	4	6月21日(金)	14:16-14:51	4	専攻医発表6	小腸・大腸3	潰瘍性大腸炎に対し免疫抑制薬投与中に伝染性単核球症をきたした1例
10053	O6	1	6月21日(金)	09:35-10:17	5	一般演題2	肝	長期経口避妊薬服用患者に生じた肝細胞腺腫の1例
10055	専14	3	6月21日(金)	14:30-15:12	3	専攻医発表3	胃・十二指腸2	超音波内視鏡(EUS)下血腫ドレナージが有用であった外傷性十二指腸壁内血腫の1例
10056	SY6-7	7	6月22日(土)	13:20-15:20	1	シンポジウム6	消化管悪性腫瘍に対する個別化医療の“いま”と“未来”	遺伝子パネル検査に基づく消化管癌ゲノム医療の現状と課題
10057	専44	2	6月21日(金)	14:44-15:26	5	専攻医発表9	肝胆膵3	複数病変からの組織採取と病理学的再評価にて正確に診断し得た膵神経内分泌腫瘍の1例
10058	SY1-6	6	6月21日(金)	08:50-10:50	1	シンポジウム1	膵癌に対する術前治療の現状	切除可能膵癌に対する術前化学療法と審査腹腔鏡の有用性
10060	O56	1	6月22日(土)	14:02-14:37	5	一般演題11	食道・胃・十二指腸2	急激な経過を辿った胎児消化管類似癌(adenocarcinoma with enteroblastic differentiation; ACED)の1例
10061	O60	5	6月22日(土)	14:02-14:37	5	一般演題11	食道・胃・十二指腸2	当院における切除範囲が幽門輪にかかる胃上皮性腫瘍に対するEndoscopic submucosal dissection(ESD)の検討
10062	SY1-1	1	6月21日(金)	08:50-10:50	1	シンポジウム1	膵癌に対する術前治療の現状	当院における膵癌術前化学療法の現状
10063	O14	3	6月22日(土)	09:00-09:35	4	一般演題3	食道・胃・十二指腸4	N-butyl-2-cyanoacrylate単回局注が奏功した十二指腸静脈瘤破裂の1例
10064	O39	2	6月22日(土)	09:00-09:42	5	一般演題8	胆膵1	先天性胆道拡張症・胆管合流異常症の術後長期経過中に膵内遺残胆管に発生した胆管癌の1例
10065	専32	2	6月21日(金)	13:20-14:02	5	専攻医発表7	肝胆膵1	肝細胞癌の胆管浸潤により繰り返す胆道出血・胆管炎に対し緩和的放射線治療が奏功し化学療法再開に至った1例
10066	SY4-1	1	6月21日(金)	13:20-15:50	2	シンポジウム4	消化管疾患の低侵襲治療～現状と工夫～	周在性のある広範囲なcT1食道表在癌に対するCRTの治療成績と再発病変の特徴
10067	研18	4	6月21日(金)	09:00-09:35	4	研修医発表4	肝胆膵1	PSE術前にアパトロンバグ投与が有効であったアルコール性肝硬変に伴う脾機能亢進症の1例
10068	O54	5	6月22日(土)	13:20-14:02	5	一般演題10	食道・胃・十二指腸1	免疫チェックポイント阻害薬によりびまん性胃炎を発症した1例
10069	O36	4	6月22日(土)	13:55-14:30	4	一般演題7	小腸・大腸4	炎症性変化と腫瘍性病変の鑑別に難渋した虫垂病変の1例
10070	専33	3	6月21日(金)	13:20-14:02	5	専攻医発表7	肝胆膵1	巨大肝嚢胞の自然破裂に対して腹腔鏡下開窓術を行った1例
10071	SY8-9	9	6月22日(土)	13:20-15:20	2	シンポジウム8	新時代の肝疾患診療	Proximity Extension Assayを用いたAtezolizumab/Bevacizumab併用療法の早期PD予測バイオマーカーの網羅的探索
10072	SY8-8	8	6月22日(土)	13:20-15:20	2	シンポジウム8	新時代の肝疾患診療	C型慢性肝疾患SVR後肝発癌におけるインターフェロン誘導遺伝子の発現上昇
10073	専20	3	6月21日(金)	13:20-13:48	4	専攻医発表4	小腸・大腸1	回腸NETに対して腹腔鏡下回盲部切除術を施行した1例
10074	O7	2	6月21日(金)	09:35-10:17	5	一般演題2	肝	トアシニブでの緩解維持療法中の潰瘍性大腸炎患者に生じたE型肝炎の1例
10075	専45	3	6月21日(金)	14:44-15:26	5	専攻医発表9	肝胆膵3	AFP高値を契機に発見された膵神経内分泌腫瘍の1例
10076	SY8-4	4	6月22日(土)	13:20-15:20	2	シンポジウム8	新時代の肝疾患診療	進行肝細胞癌の免疫治療におけるサルコペニアの影響
10077	SY7-3	3	6月22日(土)	09:00-11:00	2	シンポジウム7	肝細胞癌に対する各種治療のコラボレーション	治療中のNLRの変化からみたimmune modulatorとしてのレンパチニブの可能性
10078	SY1-7	7	6月21日(金)	08:50-10:50	1	シンポジウム1	膵癌に対する術前治療の現状	当科における膵癌に対する審査腹腔鏡の現状と短期成績
10079	SY5-6	6	6月22日(土)	09:00-11:00	1	シンポジウム5	炎症性腸疾患診療の進歩と課題	実臨床におけるクローン病に対するリサンキズマブの有効性と安全性評価
10080	専26	1	6月21日(金)	14:16-14:51	4	専攻医発表6	小腸・大腸3	Covid-19感染症が誘因と考えられた腸管アミロイドーシスに対してジメチルスルホキシドを投与した1例
10081	SP-1	1	6月22日(土)	13:20-15:20	3	女性医師の会特別企画	働き方改革本格始動！消化器診療の行方は？	医師の働き方改革における現状と今後の課題
10082	O21	5	6月22日(土)	09:35-10:10	4	一般演題4	小腸・大腸1	高齢者の大腸癌に対してステント挿入を行った2例
10083	SP-5	5	6月22日(土)	13:20-15:20	3	女性医師の会特別企画	働き方改革本格始動！消化器診療の行方は？	当院消化器内科におけるチーム制導入後の変化と更なる改善策—より満足度の高い職場を目指して—
10084	SY7-1	1	6月22日(土)	09:00-11:00	2	シンポジウム7	肝細胞癌に対する各種治療のコラボレーション	当院での進行肝細胞癌に対するレンパチニブと肝動脈カテーテル療法併用の治療成績
10085	SY8-5	5	6月22日(土)	13:20-15:20	2	シンポジウム8	新時代の肝疾患診療	C型慢性肝疾患SVR後の肝発癌予測における肝生検と非侵襲的マーカーの比較検討
10086	SY7-4	4	6月22日(土)	09:00-11:00	2	シンポジウム7	肝細胞癌に対する各種治療のコラボレーション	ICI症例におけるConversion症例と非Conversion症例の比較検討

登録番号	演題番号	発表順	日程	時間	会場	セッション名	テーマ	演題名
10087	O48	5	6月22日(土)	09:42-10:24	5	一般演題9	胆膵2	膵機能温存を意識した膵切除の意義と手術手技の工夫
10088	SY8-2	2	6月22日(土)	13:20-15:20	2	シンポジウム8	新時代の肝疾患診療	Biopsy-proven SLDにおけるMetALDの実態と肝病理所見：多施設共同レジストリ- CLIONE study
10089	SY1-11	11	6月21日(金)	08:50-10:50	1	シンポジウム1	膵癌に対する術前治療の現状	予後予測因子からみた切除可能膵癌に対する術前化学療法法の検討
10090	O30	3	6月22日(土)	13:20-13:55	4	一般演題6	小腸・大腸3	寛解導入療法開始後に胆管炎による敗血症を来したCrohn病の一例
10091	SY7-8	8	6月22日(土)	09:00-11:00	2	シンポジウム7	肝細胞癌に対する各種治療のコラボレーション	当院における肝動注化学療法の治療成績から考える肝細胞癌の腫瘍学的切除可能性分類
10092	研21	2	6月21日(金)	09:35-10:17	4	研修医発表5	肝胆膵2	ステロイド無治療では減黄に難渋した自己免疫性膵炎の1例
10093	SY1-4	4	6月21日(金)	08:50-10:50	1	シンポジウム1	膵癌に対する術前治療の現状	ERCP困難症例に対する膵癌術前ドレナージとしてのEUS-CDS
10094	専46	4	6月21日(金)	14:44-15:26	5	専攻医発表9	肝胆膵3	Puestow術後のIPMCに対して膵頭十二指腸切除術を施行した1例
10096	SY2-1	1	6月21日(金)	13:20-15:50	1	シンポジウム2	胆膵疾患に対するインターベンションの現状と今後の課題	悪性肝門部領域胆管閉塞症例におけるGravity-assisted opacification法による閉塞胆管の造影 ～ドレナージ要否の評価と区域性胆管炎の回避のために～
10097	SY6-2	2	6月22日(土)	13:20-15:20	1	シンポジウム6	消化管悪性腫瘍に対する個別化医療の“いま”と“未来”	ICI時代の胃癌一次化学療法 HER2, PD-L1 status別の治療成績
10098	O8	3	6月21日(金)	09:35-10:17	5	一般演題2	肝	難治性腹水にタバグリフロンが著効した腎機能低下を伴ったアルコール性肝硬変の1例
10099	研19	5	6月21日(金)	09:00-09:35	4	研修医発表4	肝胆膵1	孤立性に右心室転移をきたした肝細胞癌の一例
10100	SY6-4	4	6月22日(土)	13:20-15:20	1	シンポジウム6	消化管悪性腫瘍に対する個別化医療の“いま”と“未来”	当科における大腸癌に対するコンパニオン診断の現状について
10101	O57	2	6月22日(土)	14:02-14:37	5	一般演題11	食道・胃・十二指腸2	多彩な症状を伴い胃と回腸のみに病変を認めたHIV関連悪性リンパ腫の一例
10102	O37	5	6月22日(土)	13:55-14:30	4	一般演題7	小腸・大腸4	4型大腸癌との鑑別を要した狭窄合併大腸憩室炎の一例
10103	SY1-9	9	6月21日(金)	08:50-10:50	1	シンポジウム1	膵癌に対する術前治療の現状	当院における切除可能及び切除可能境界膵癌診療の現状と課題
10104	SY5-7	7	6月22日(土)	09:00-11:00	1	シンポジウム5	炎症性腸疾患診療の進歩と課題	当院におけるクローン病に対するリサンキズマブの使用成績
10105	SY4-4	4	6月21日(金)	13:20-15:50	2	シンポジウム4	消化管疾患の低侵襲治療～現状と工夫～	当院における非乳頭部十二指腸腫瘍に対するOTSC併用内視鏡切除(EMRO)の治療成績
10106	SY5-2	2	6月22日(土)	09:00-11:00	1	シンポジウム5	炎症性腸疾患診療の進歩と課題	潰瘍性大腸炎治療におけるGolimumab 長期有効性の評価
10107	O9	4	6月21日(金)	09:35-10:17	5	一般演題2	肝	肝炎ウイルス陰性者に対する通知システムの導入結果と今後の展開
10108	O29	2	6月22日(土)	13:20-13:55	4	一般演題6	小腸・大腸3	ループ腸炎を契機に診断に至ったSLEの一例
10109	SY8-7	7	6月22日(土)	13:20-15:20	2	シンポジウム8	新時代の肝疾患診療	HGF-MET signalingはマクロファージ、肝星細胞を線維溶解型の表現型に誘導する
10110	SY5-1	1	6月22日(土)	09:00-11:00	1	シンポジウム5	炎症性腸疾患診療の進歩と課題	潰瘍性大腸炎に対するカロテグラストメチルの治療経験
10111	SY2-11	11	6月21日(金)	13:20-15:50	1	シンポジウム2	胆膵疾患に対するインターベンションの現状と今後の課題	当院における悪性胆道狭窄に対するEUS-HGSの治療成績
10112	専9	4	6月21日(金)	13:55-14:30	3	専攻医発表2	胃・十二指腸1	胃神経内分泌腫瘍術後リンパ節再発が疑われたが腸間膜炎症性癒痕であった一例
10113	O10	5	6月21日(金)	09:35-10:17	5	一般演題2	肝	肝障害を伴ったヒトアジュバント病の1例
10114	専30	5	6月21日(金)	14:16-14:51	4	専攻医発表6	小腸・大腸3	盲腸粘膜下腫瘍を契機に、偶発的に日本住血吸虫症を認めた一例
10115	研13	4	6月21日(金)	10:03-10:38	3	研修医発表3	小腸・大腸	保存的に治療し得た腸管結節形成によるイレウスの1例
10116	O31	4	6月22日(土)	13:20-13:55	4	一般演題6	小腸・大腸3	当院において潰瘍性大腸炎に対し、JAK スイッチもしくは中止後再投与した4例
10118	専34	4	6月21日(金)	13:20-14:02	5	専攻医発表7	肝胆膵1	肝細胞癌に対するアクリノルマブキドレナリマブ併用療法中に免疫関連有害事象(irAE)の下痢 Grade 3を発症しステロイド投与を行ったが経過中に胃静脈瘤が破裂した1例
10119	SY5-8	8	6月22日(土)	09:00-11:00	1	シンポジウム5	炎症性腸疾患診療の進歩と課題	当院におけるクローン病に対するリサンキズマブの使用成績
10120	O49	6	6月22日(土)	09:42-10:24	5	一般演題9	胆膵2	経皮的膵生検で腹直筋に播種をきたした膵頭部癌の1例
10121	SY5-9	9	6月22日(土)	09:00-11:00	1	シンポジウム5	炎症性腸疾患診療の進歩と課題	クローン病に対するウステキヌマブとリサンキズマブの治療経験
10122	O35	3	6月22日(土)	13:55-14:30	4	一般演題7	小腸・大腸4	腹痛を伴う血便で発症した家族性地中海熱の一例
10123	SY2-14	14	6月21日(金)	13:20-15:50	1	シンポジウム2	胆膵疾患に対するインターベンションの現状と今後の課題	当院における超音波内視鏡下膵管ドレナージ術の治療成績
10124	O17	1	6月22日(土)	09:35-10:10	4	一般演題4	小腸・大腸1	多発小腸浸潤、転移を来した悪性腹膜中皮腫の一例
10125	SY3-7	7	6月21日(金)	08:50-10:50	2	シンポジウム3	緊急消化管内視鏡診療の最前線	当科における大腸憩室出血62症例の治療成績の検討
10126	SY5-10	10	6月22日(土)	09:00-11:00	1	シンポジウム5	炎症性腸疾患診療の進歩と課題	小児期発症IBD患者に対する生物学的製剤の有用性と安全性の検討
10127	O33	1	6月22日(土)	13:55-14:30	4	一般演題7	小腸・大腸4	当科におけるPeutz-Jeghers症候群の臨床的特徴
10128	SY5-11	11	6月22日(土)	09:00-11:00	1	シンポジウム5	炎症性腸疾患診療の進歩と課題	小腸カプセル内視鏡所見を用いた早期クローン病診断スコアおよび診断支援AI開発の現状
10129	SY5-4	4	6月22日(土)	09:00-11:00	1	シンポジウム5	炎症性腸疾患診療の進歩と課題	当院における潰瘍性大腸炎に対するJAK阻害剤の使用状況
10130	O32	5	6月22日(土)	13:20-13:55	4	一般演題6	小腸・大腸3	潰瘍性大腸炎に投与した時間依存型メサラジン顆粒による薬剤性好酸球性肺炎の1例

登録番号	演題番号	発表順	日程	時間	会場	セッション名	テーマ	演題名
10131	SY1-2	2	6月21日(金)	08:50-10:50	1	シンポジウム1	膵癌に対する術前治療の現状	切除可能境界膵癌に対する一次治療としてのGEMとmFXXによる集学的治療の比較検討
10132	専48	6	6月21日(金)	14:44-15:26	5	専攻医発表9	肝胆膵3	原発性胆汁性胆管炎に合併した自己免疫性溶血性貧血に対してウルソデオキシコール酸が奏功した一例
10133	SY8-1	1	6月22日(土)	13:20-15:20	2	シンポジウム8	新時代の肝疾患診療	沖縄県における肝臓病の現状から考える今後の肝疾患診療
10134	SY3-9	9	6月21日(金)	08:50-10:50	2	シンポジウム3	緊急消化管内視鏡診療の最前線	当院における直腸潰瘍患者の背景と再出血に関与する因子についての検討
10135	専35	5	6月21日(金)	13:20-14:02	5	専攻医発表7	肝胆膵1	胆道出血で発症した尾状葉原発の肝細胞癌に対し超音波内視鏡下吸引生検にて診断した一例
10136	SY1-10	10	6月21日(金)	08:50-10:50	1	シンポジウム1	膵癌に対する術前治療の現状	膵癌の術前化学療法後の治療成績に関する検討
10137	専6	1	6月21日(金)	13:55-14:30	3	専攻医発表2	胃・十二指腸1	問診が診断の鍵となったJPS/HHT 合併症候群の1症例
10138	研23	4	6月21日(金)	09:35-10:17	4	研修医発表5	肝胆膵2	アテソリズマブによる免疫関連有害事象(irAE)としてACTH単独欠損症と二次性副腎皮質機能低下症を合併した肝細胞癌の1症例
10139	研24	5	6月21日(金)	09:35-10:17	4	研修医発表5	肝胆膵2	薬剤リンパ球刺激試験(DLST)で酢酸亜鉛、半夏瀉心湯が陽性であった薬物性肝障害の1症例
10140	SY5-5	5	6月22日(土)	09:00-11:00	1	シンポジウム5	炎症性腸疾患診療の進歩と課題	当院の潰瘍性大腸炎に対する生物学的製剤/低分子化合物の継続率についての検討
10141	SY1-5	5	6月21日(金)	08:50-10:50	1	シンポジウム1	膵癌に対する術前治療の現状	膵癌術前治療の当院内科・外科における取り組み
10142	研14	5	6月21日(金)	10:03-10:38	3	研修医発表3	小腸・大腸	左坐骨直腸窩に発生した腸管外GISTの一例
10143	専40	4	6月21日(金)	14:02-14:44	5	専攻医発表8	肝胆膵2	肝・下大静脈背側の後腹膜に認められたカテコラミン産生腫瘍の2例
10144	専25	4	6月21日(金)	13:48-14:16	4	専攻医発表5	小腸・大腸2	治療方針に苦慮した上腸管膜動脈根部狭窄を伴うSM深部浸潤疑いの脾彎曲部大腸癌の一例
10146	専41	5	6月21日(金)	14:02-14:44	5	専攻医発表8	肝胆膵2	閉塞性黄疸をきたした腎細胞癌胆嚢転移の一切除例
10147	SY6-3	3	6月22日(土)	13:20-15:20	1	シンポジウム6	消化管悪性腫瘍に対する個別化医療の“いま”と“未来”	切除不能・再発胃癌に対する抗HER2抗体薬の個別化治療の可能性
10149	専11	6	6月21日(金)	13:55-14:30	3	専攻医発表2	胃・十二指腸1	胃癌術後の輸入脚症候群に対して、内視鏡治療が著効した一例
10150	SY6-6	6	6月22日(土)	13:20-15:20	1	シンポジウム6	消化管悪性腫瘍に対する個別化医療の“いま”と“未来”	多診療科連携を活かしたリンチ症候群に対する診療体制の構築
10151	専42	6	6月21日(金)	14:02-14:44	5	専攻医発表8	肝胆膵2	脳死心移植待機中のLVAD植込み患者の急性胆嚢炎に対し開腹胆嚢摘出術を施行した1例
10152	SY6-5	5	6月22日(土)	13:20-15:20	1	シンポジウム6	消化管悪性腫瘍に対する個別化医療の“いま”と“未来”	当院でのBRAF変異陽性大腸癌治療の現状